



2024年度 市政懇談会
＜鶴川地区町内会・自治会連合会＞

次 第

[日時] 2024年10月31日(木) 18:30 ～ 20:00

[場所] 鶴川市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長 横山 法子
鶴川地区町内会・自治会連合会 大石 正幸

○ 連合会長の挨拶

鶴川地区町内会・自治会連合会 会長 仲村 清彦

○ 市長の挨拶

町田市市長 石坂 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

- 1 鶴川駅南側整備および北口広場拡張計画の進捗状況について
【都市づくり部】 【道路部】
- 2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいますか
【道路部】
- 3 都市計画道路の整備促進の働きかけ
【道路部】
- 4 雑木林の枯れ病対策について
【経済観光部】 【都市づくり部】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 鶴川地区町内会・自治会連合会 長倉 孝

**2024年度 鶴川地区町内会・自治会連合会 市政懇談会
議事録(要旨)**

[日 時] 2024年10月31日(木) 18:30～20:00

[場 所] 鶴川市民センター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

道路部長 深澤 香織

経済観光部北部・農政担当部長 粕川 秀人

都市づくり部都市整備担当部長 平本 一徳

市民部市民協働推進担当部長 横山 法子

鶴川地区町内会・自治会連合会長 ほか23名

事務局 市民部市民協働推進課 5名

鶴川市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長

鶴川地区町内会・自治会連合会

○連合会長の挨拶

○市長の挨拶

○職員の紹介

○市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 鶴川駅南側整備および北口広場拡張計画の進捗状況について

(1) 駅南側整備計画の進捗状況が昨年に比べてどこまで進んだか教えてください。

【回答】

都市づくり部都市整備担当部長

(1) の駅南側整備計画の進捗状況につきまして、お答えいたします。
鶴川駅の南側におきましては、現在、3つの整備事業を進めております。

1つ目は、鶴川駅南土地区画整理事業です。

2023年度につきましては、移転対象となる地権者の皆様の補償算定や、移転協議を進め、建物等の移転に着手いたしました。また、工事に必要となる作業通路の築造を行いました。

2024年度につきましては、引き続き、移転対象となる地権者の皆様の補償算定や、移転協議を、順次進めております。

今後は、2024年度中に雨水調整池の工事に着手します。また、2025年度からは、宅地造成や道路築造などの工事に着手してまいります。

2つ目は、西側主要生活道路整備事業です。

鶴川駅南口側と、鶴川2号踏切とを結ぶ道路を拡幅します。

2023年度につきましては、道路の線形を計画し、用地取得をするための測量を実施するとともに、沿道地権者の皆様に立ち会い頂き、土地の境界確認を行いました。

2024年度につきましては、引き続き沿道地権者の皆様に立ち会い頂き、土地の境界確認を行うとともに、測量を完了させました。

今後につきましては、2024年度中に道路の高さや構造に関する設計に着手する予定です。

3つ目の岡上駐在所前交差点から鶴川駅南口に至るアクセス道路の整備につきましては、2023年度に、道路及び橋梁の詳細設計や、川崎市などの関係機関との協議を進めるとともに、岡上40号線において、支障物の移設工事を実施いたしました。

2024年度は、岡上40号線の岡上駐在所前交差点から岡上小北交差点の区間において、安全施設の設置や舗装等の工事を進めるとともに、2025年度以降に道路拡幅工事を行う予定の岡上55・56号線において、現在用地取得を進めております。

どの事業におきましても、地権者をはじめとする地域の皆様方のご理解・ご協力を賜わり、予定通りに、進めさせていただいているところです。

今後、どうぞよろしくお願いいたします。

《質疑》

千都の杜自治会

今の関係で、北口の道路面は今のところ関係ないですか。交差点で言うと鶴川駅交差点です。

都市づくり部都市整備担当部長

今説明させていただいた事業が小田急線より南側の事業になります。この後、北口の広場について説明させていただきます。

(司会) 地区連合会副会長

55、56号線の用地買収の状況はどうなっていますか。

都市づくり部都市整備担当部長

こちらの用地買収ということですね。今のところ地権者と協議をしている段階で、細かいところは、個人情報もありますので、まだご報告できるところはございません。

(司会) 地区連合会副会長

それで、その道路は何mぐらいなのですか。

都市づくり部都市整備担当部長

幅員につきましては12mです。歩道は2.5mです。

道路部長

車道が7mです。

1 鶴川駅南側整備および北口広場拡張計画の進捗状況について

(2) 北口広場拡張計画の進捗状況を報告してください。

【回答】

道路部長

議題1の「鶴川駅南側整備および北口広場拡張計画の進捗状況について」の(2)北口広場拡張計画の進捗状況を報告してくださいについてお答えいたします。

鶴川駅北口交通広場再整備事業につきましては、2021年度から工事に着手し、昨年度(2023年度)は、北口交通広場の築造とバスシェルターの建築工事を行い、2024年2月17日に新しい交通広場の仮使用を開始いたしました。

今年度(2024年度)は、旧交通広場の撤去工事を行うとともに、新しい交通広場の植栽整備工事、南北自由通路の整備工事を行っております。

仮使用開始に伴い移設した、鶴川団地行き3番バス乗り場の屋根につきましては、仮使用開始後、多くのご要望をいただいたことから、事業者決定後に施工計画の調整を行い、5月31日に仮設の屋根を設置しております。

来年度(2025年度)以降については、引き続き北口交通広場及び南北自由通路の整備を行い、小田急電鉄施工の駅舎とともに2027年度の完成を目指してまいります。

なお、工事に際しましては、鶴川駅やその周辺施設ご利用の皆様及び、近隣

にお住まいの方々にはご迷惑をおかけいたしますが、安全には十分配慮し工事を進めてまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

《質疑》

千都の杜自治会

北口の広場の話で、先ほどの質問ではございませんで、北口に関しまして、まず、この一連の工事の中に検討されているのかどうかという話として聞かせていただきます。

2点ございまして、1点目ですけれども、鶴川駅の一般車両に関する待機、もしくは車寄せの関係についてということで、今現在、マルエツの前に一般車両のスペースをしっかりとご準備いただいたということで、非常に感謝を申し上げたいと思いますけれども、視点を変えてみますと、タクシーのプールが私の数えでは36台スペースがありまして、過去の状況、要は西口と東側のタクシーのトータルスペースを合わせると、今現在、それ以上にあるということで、最初はどのような感じでタクシーが待機するのかとずっと見ていましたけれども、ほとんど待機しない状況でございます。私もたまに遅い時間帯がありますので、終電が終わったぐらいに見てみますと、そのときぐらいにタクシーはございまして、大体10台から15台ぐらいのタクシーが並んでいるぐらいですので、プールスペースの半分ぐらいしか使っていないというのがマックススペース、僕の調べたマックススペースではそういう状態でございます。

一方、一般車両におきましては、大変ありがたくご配慮いただいておりますね、マルエツのスペースですけれども、一般車両だけではなくて営業車両といえますか、送迎バス車両も来ますので、非常に混雑している状況ということがございます。そのあおりを受けまして、皆さん、ご存じかどうか分かりませんが、小田急OXの前、ちょうど北、鶴川駅前の改札を出たすぐ、ここに車がたくさん寄せられておりまして、歩行者も、あそこはパチンコ屋までも結構歩かれますので、非常に危ない状況でございます。

そういうことも考えますと、このタクシー乗り場の運用につきましては、今後とも同じように考えているのか、それとも改善していこうと考えているのかというのが1つ目の質問でございます。

次の質問も続けていいですか。次の質問は簡単なので。

今回、北口交通広場ということで、西向き、東向きで来るバスの右折量、北口交通広場に入ってくるルートが1か所にまとまりました。鶴川駅広場前交差点にまとまりました。旧来は、皆さん、ご存じのとおり、西向きのバスにつきましては、マルエツの駐車場の入り口のところを曲がって入ってきていますので、広場前の交差点はあまり混雑しなかった状況です。広場前の交差点にバスが集中するおかげで、タクシー及び一般車両のところがほぼ右折できない、要は東向きに走った車が右折できない状況ですので、このあたりにつきましても

どういふふうにかえらているのかというところもお聞かせ願いたいと思っ
ています。

道路部長

まず、一般車両の待機場所ということで、実際、タクシープールは使われて
いないのではないですかというご意見についてでございますが、タクシープ
ールは、集約したということで少し多めに取ったところもございます。ただそ
をすぐにそのまま一般車両の待機場所に使えるかという、プールの中で、安
全性の問題もございますので、なかなか難しいのが現状です。ただ、O Xの前
が混んでいるとか、スクールバスとか温泉のバスもいろいろと入ってきて、中
も混雑しているというお声が聞こえていますので、一般車両の待機については
どういふ形がいいか、整備の進捗に合わせて現在閉鎖しております西口の広場
の活用方法と併せて、検討させていただきたいと考えております。

2つ目、北口のバス停が2つ、バスの入り口が集約されたことによる渋滞と
いうことなのですけれども、北口入り口の横断デッキがまだできていないた
め、多くの歩行者が待っているため、右折車が入れずに渋滞してしまって大変
ご迷惑をかけていることは十分承知しております。時差式ができないとか、
警察と協議をさせていただいているのですけれども、デッキのできた状態で横
断者が大分減るのかなというところと、最終的に駅広が全部出来上がれば改善
する計画になっております。ごめんなさい、そもそもなぜこちら側から曲がれ
なくしたのかをご説明させてください。鶴川駅東口の交差点の大渋滞の緩和の
ために、滞留長といって曲がるところまでの長さを長くしたいということで、
こちら側にまとめております。

また、北側の交通広場内もデッキで歩行者との動線を分けて流れを良くし
て、さらに南側にも駅広が出来てバスが分散される計画になっております。お
時間はかかるのですけれども、最終形になったときは、今よりもスムーズ、渋
滞緩和に寄与するという考えでございますので、進捗を見ながらできる対応は
考えていきますので、よろしく願いいたします。ありがとうございます。

2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいますか

- (1) 鶴川東交差点から上麻生交差点にいたる交通渋滞対策
- (2) 金井入り口交差点の渋滞解消対策
- (3) 鎌倉街道の整備促進と交通渋滞解消対策
- (4) 岡上駐在所前の渋滞解消対策

【回答】

道路部長

議題2の「鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいます

か」の（１）鶴川東交差点から上麻生交差点にいたる交通渋滞対策についてお答えいたします。

東京都が施工主体となっている、鶴川駅東口交差点から川崎市境までの約 810 m 区間については、「東京における都市計画道路の整備方針（第四次事業化計画）」において、2025 年度までに、優先的に整備すべき路線と位置づけられておりますが、現時点で、整備時期は未定と伺っております。

また、川崎市が施工主体となっている、川崎市境からマルエツ柿生店前までの約 430 m 区間の上麻生Ⅱ期工区については、用地取得を進めており、2024 年 4 月 1 日時点の用地取得率は、31%と伺っております。

次に、（２）金井入口交差点の渋滞解消対策についてでございますが、金井入口交差点の渋滞は、鶴川駅方面の公共バスや一般車の交通集中によって発生しており、当該交差点改良などによる抜本的な渋滞緩和対策は難しい状況です。

現在、町田市では、議題 1 にありました北口交通広場の拡張整備による北口交通広場の交通容量の増加と、南口交通広場の整備による南北の交通分散によって、駅周辺の交通渋滞が緩和し、これと連動して金井入口交差点の渋滞緩和につながると考えております。

次に、（３）鎌倉街道の整備促進と交通渋滞解消対策についてでございますが、施工主体である東京都に確認したところ、今井谷戸交差点から薬師中学校北側の薬師池交差点までの約 740 m 区間を薬師池Ⅰ期事業区間として、現在用地取得を進めており、2024 年 4 月 1 日時点の用地取得率は、47%と伺っております。

その先の、薬師池交差点から新袋橋交差点手前のガソリンスタンド付近までの約 1040 m 区間を薬師池Ⅱ期事業区間として、現在用地取得を進めており、2024 年 4 月 1 日時点の用地取得率は、30%と伺っております。

次に、（４）岡上駐在所前の渋滞解消対策についてでございますが、議題 1 にもございました岡上駐在所前交差点から鶴川駅南口に至るアクセス道路の整備に合わせて、川崎市が岡上駐在所前交差点の改良を行う予定であり、現在、用地取得に向けて、川崎市が土地所有者と協議を進めていると伺っております。

駅南口へのアクセス道路整備と岡上駐在所前交差点の改良は、三輪方面から鶴川駅に向かう交通を分散するとともに、交差点内の円滑な交通処理を可能とし、岡上駐在所前交差点をはじめ、駅周辺の交通渋滞緩和に寄与するものと考えております。

今後のスケジュールにつきましては、2027 年度の工事完了を目指して調整を進めております。

《質疑》

千都の杜自治会

千都の杜なので、興味としては上麻生から鶴川駅東口の交差点の間のことでございます。先ほどの川崎側の話につきましてはホームページに載っていたので、もう存じ上げていましたので、その用地買収の話はあまり興味がなかったのですけれども、東京都ということなので町田市ということではないかもしれないのですけれども、上麻生から東口の交差点は、川崎はやっているけれども、こっちはあまり進んでいないし、町田市民としては寂しいと思っています。なので、用地買収のあたりはどうかということが気になっております。

あと、まだそこまで計画が立っていないかもしれませんが、その土地の交差点、特に藤の木交差点の辺りの渋滞は、ここも結構細いところでネックなのですけれども、渋滞しているのが今後どうなっていくのかを、お話しできる範囲で結構ですので、お伺いできたらと思っております。

道路部長

本当にここの渋滞については深刻というか、毎年ご意見もいただいておりますし、日常的にも渋滞についてのご意見が市のほうにも届いております。東京都のほうにも早期整備をお願いするという形で、毎年5月には、南東建とって東京都の事業担当のほうに、早く着手してくださいということを市長じきじきをお願いはしてもらっております。今後も引き続き、町田市としても早期整備に向けてお願いしてまいります。

川崎市のほうは興味がないとお話があったのですけれども、上麻生の交差点のところ、右折レーンの整備が少し進んでいるところ、少しでもここが進むことによって、流れはよくなっていくのではないかと思いますので、こちらについても川崎市とも情報共有する場もございますので、進捗を確認しながら促進をお願いしていきたいと思っております。

千都の杜自治会

誤解されるとちょっと困ったので、興味ないといえますか、20年ぐらい前から用地買収をかけていて、ちょっとずつ増えていて、ようやく直近で整ってきたので、麻生警察署の辺りから道を拡幅してきている状況なので、順調に進んでいるという意味であまり興味がないと言っているだけです。

(司会) 地区連合会副会長

金井入口の交差点の渋滞解消の件なのですけれども、あそこは土地の関係でなかなか交差点自体を広げることが難しいということなのでしょうけれども、信号の赤と青の時間をもう少し何とかならないのかと。せめて5秒違うだけでも結構流れが違わないですかという感じだと思うのです。信号の時間帯を変えることはできると思うのです。だから、その辺のところを検討していた

だきたいと思います。

道路部長

信号が変わるタイミング調整を現示(ゲンジ)の調整というのですが、こちらは警察のほうの所管になります。渋滞対策ということで警察のほうも結構真剣に考えていただいて、いろいろ試して、今、一応ベストなのではないかということにはなっており、今後の駅周辺工事の進捗にも併せて様子を見ていくというお話をいただいています。また引き続き警察ともお話をする場を設けていきたいと思っております。ありがとうございます。

3 都市計画道路の整備促進の働きかけ

- (1) 真光寺から黒川に抜ける都市計画道路(鶴川街道)の整備促進の働きかけ
- (2) 広袴から栗木への都市計画道路の整備促進の働きかけ
- (3) 鶴川4丁目交差点から大蔵井の花交差点(旧鶴川街道)の整備促進と渋滞解消対策

【回答】

道路部長

議題3の「都市計画道路の整備促進の働きかけ」の(1)真光寺から黒川に抜ける都市計画道路(鶴川街道)の整備促進の働きかけについてお答えいたします。

東京都では、町田都市計画道路3・4・23号のうち、真光寺十字路交差点の北側から川崎市境手前までの940mの区間において事業を進めており、この区間の用地取得率は93%で、未整備となっている市道鶴川556号線から北側の区間について、引き続き、用地取得を進めていると伺っております。

事業中区間から先の、川崎市境までの約30mの区間については、第四次事業化計画において、東京都が2025年度までに、優先的に整備すべき路線と位置づけられておりますが、接続する川崎市側の様子見の状況であり、現時点で整備時期については未定と伺っております。

一方で、川崎市は、市境からセレスモス麻生店前の交差点までの約470m区間を、「第2次川崎市道路整備プログラム(後期の取組)」において、2026年度から2029年度に着手する路線と位置づけられておりますが、現時点で着手時期は未定と伺っております。

次に、(2)広袴から栗木への都市計画道路の整備促進の働きかけについてでございますが、町田都市計画道路3・4・30号と接続する川崎都市計画道路3・4・23号については、川崎市に確認したところ、第2次川崎市道路整備プログラムにおいて整備推進路線として位置づけられておらず、整備時期は

未定と伺っております。

川崎市に対しましては、引き続き、毎年、川崎・町田道路連絡調整会議などを通して、都市計画道路の整備推進について、要請してまいります。

次に、(3) 鶴川4丁目交差点から大蔵井の花交差点(旧鶴川街道)の整備促進と渋滞解消対策についてでございますが、鶴川四丁目交差点及び井の花交差点は、2015年3月に東京都が策定した『第三次交差点すいすいプラン』において、早期の整備効果発現を目指して、東京都が整備する箇所として、位置づけられております。

東京都へ確認したところ、町田市内で現在施行中の事業の進捗を踏まえながら、順次進めていくと伺っております。

なお、議題2の(1)、(2)、(3)及び議題3の(1)、(3)でお話のあった都道については、今年5月に市長及び副市長から東京都南多摩東部建設事務所長に対し、各事業の早期着手や整備促進を要請するとともに、進捗状況について情報共有を図っております。

《質疑なし》

4 雑木林の檜枯れ病対策について

(1) 町田市の森林はすべて人工林です。雑木林は薪炭用の森としてほぼ8年ごとに伐採されてきました。1955年頃より都市ガスの復旧、プロパンガスの普及、灯油の燃料用の伐採など家庭用の燃料革命が起きました。その結果、炭が売れなくなり雑木林の伐採が行われなくなりました。70年以上たつて檜、桐などが大木になり檜枯れ病が発生し大木が枯れています。北部丘陵の雑木林の管理状況についてお聞かせください。

(2) 町田市の雑木林については民有地もありますが、せめて公園の枯れ木だけでも伐採してください。

【回答】

都市づくり部都市整備担当部長

まず、ナラ枯れですが、「ナラ菌」によって、コナラやクヌギ、シラカシ等の、ブナ科のナラ類が枯れる樹木の伝染病でございます。

この「ナラ菌」は、「カシノナガキクイムシ」という体長5mm程度の小さな昆虫が樹木を食べて潜り込み、持ち込む細菌でございます。

ナラ枯れは、日本で古くから知られておりましたが、これまでは主に本州の日本海側の一部の地域で発生しておりました。

公園・緑地のナラ枯れの現状につきましては、2019年度の被害は数本しか報告されておりましたが、2020年度には、市内全域での被害が確認され、2021年度は、市民や公益的活動団体からの情報提供や、公園の実

数調査から約4000本と推計しております。

また、公園・緑地のナラ枯れ対策につきましては、2021年度は166本の伐採を行い約1,700万円、2022年度は263本の伐採を行い約2,700万円、2023年度は282本の伐採を行い約2,900万円でした。2024年度も、約290本の伐採を約3,000万円で行う予定でございます。

今後も、公園利用者や散策路、近隣住宅に被害が及ぶおそれがあるナラ枯れ樹木を優先的に伐採してまいります。

経済観光部北部・農政担当部長

北部丘陵には約55.5ヘクタールの市有山林があり、このうち約26.7ヘクタールにつきましては、NPOや地域の団体などと協定を締結して活用を図っております。

残りの約28.8ヘクタールにつきましては、市が直接管理しており、随時、現場の確認を行い、必要に応じて、ナラ枯れなどの枯れた樹木や竹の伐採、草刈り、不法投棄物の回収・処分などの対応を行っております。

なお、北部丘陵の市有山林のナラ枯れについては、道路沿いや民家に近い場所について、計画的に伐採を進めております。

《質疑》

(司会) 地区連合会副会長

2022年度、2023年度とずっと結構な金額をかけて伐採することになりますけれども、これからまだあと何本ぐらい切らなければいけない木はあるのでしょうか。

都市づくり部都市整備担当部長

2021年度の段階では約4000本ということで推計をしていますが、ナラ枯れは、伐採はするのですが、本数も増えていると思うのです。ある一定の数に行けば下がってくるのではないかとは思っていますが、まだ数千本生き残りが残っているのではないかという予測をしているところでございます。

真光寺町内会

これは鶴連としてではなくて真光寺町内会として申したいと思っておりますが、真光寺町内会ではまだ樹木の伐採に対する技術を持った会員がおりまして、その人たちのボランティアとその他の経費という格好で、10mの大きさの木だったら、基本的に1本5万円ぐらいで切るぞとして、会員の農家の所有している木で既にナラ枯れが発生して、個人所有の木はほぼ1本5万円ぐらいの見当で切っております。逆に言えば、町田市の公園の木も、今、公園緑地課で言った

費用ですと1本10万円ぐらいかかっていますから、その半分の費用で真光寺町内会が下請けしますから、そんなに数はできませんが、でも、1年に100本ぐらいはできるのではないかと思いますので、あれば発注してください。

都市づくり部都市整備担当部長

ありがとうございます。私が先ほど申し上げた金額は1本10万円程度で計算していますので、半額でできれば大変ありがたいお話ですので、公園緑地課のほうとその辺りの話をさせていただきますので、またよろしくお願ひします。

鶴川四丁目一・七会

道路のことで歩道の構造なのですが、現状のような段の車道、1段、縁石で高くなっています。あの構造は変わらないのでしょうか。というのは、新しく道路ができます、道路沿いに新しい民家が建ちます、そうすると、切下げ工事をするわけです。そうすると、歩道が全部凸凹になるわけです。それで、高齢者が歩道を歩く、それから車椅子を歩道で動かす、これは非常に大変なのです。私は今、朝、散歩をしているのですが、歩道を歩けない。特に2m以下の歩道は、本当に凸凹で歩けないのです。ですから、道路と歩道が段差のないような構造にはできないのでしょうか。それを検討していただきたい。私は世田谷区に勤務してまして、いわゆる世田谷通りは都道です。あれは歩道と車道が段差のないような構造になっています。だから、できないことはないと思うのです。それを検討していただきたい。

道路部長

道路部からご説明させていただきます。

家やお店、駐車場から歩道を横断する出入口が多く、歩道が歩きにくいので歩道の高さを低い構造に出来ないかというお話だと思っておりますけれども、一般的な大きな道路の歩道は、15cmぐらいの段差がありますが、世田谷通りでやっていらっしゃる、セミフラットといってほぼフラットな状態でやっている施工の方法もあります。それはそれで車が乗り上げられてしまうというリスクもございまして、エリアによっていろいろ使い分けて施工を行っている状況です。

鶴川四丁目一・七会

穴の開いた地先ブロックがあるのです。それが出っ張っていて、その穴から水は排水すると。それで、車はその上に乗り上げられないという構造の歩道があります。ですから、そういう構造にしたほうが違法駐車もなくなります。そういう意味でいけば、そのほうがいいのではないかと思いますので、ご

検討いただけないでしょうか。

道路部長

エリアによって適した形の施工になりますので、今あるものを全てやり直すというのが難しい状況ではございますけれども、今後、まちづくりの中で、歩行者の安全性の確保ですとか、歩きやすさという点で取り入れていけるところについては検討させていただきたいと思います。

鶴川四丁目一・七会

今、南口に新しく駅へ行く道路をつくりました。あれは12mの幅の2.5mの歩道とおっしゃいましたけれども、切下げをすると1.5mぐらい取られてしまうのです。そうすると、また凸凹ができるわけです。ですから、新しくつくるところは検討していただきたい。

道路部長

今、どういう構造になったのか、手元に資料がなく、確認できないのですが、ご意見いただいたことは持ち帰らせていただきます。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

改めまして、第2部の市政報告をしたいと思います。第2部はスクリーンに何も映りません。

第2部は、今、午後7時25分で、50分ぐらいに終わるとすると、25分ぐらいでありますので、全部やっていると夜の9時ぐらいになってしまいますので、抜粋しての報告になります。もし何か説明しなかったところであれば、50分ぐらいのところで質問をいただければと思います。

それでは、まず東京都立の児童相談所（現八王子）の町田市内設置（山崎保育園隣り）ということで、来年、2025年6月以降に東京都立町田児童相談所が山崎にできます。八王子の管轄人口が多過ぎて、分割で町田だけの児童相談所ができるということで、基本的には虐待案件がほとんどです。子どもの虐待案件なのですが、現状は八王子児童相談所から町田まで来ていただいています。ですから、例えば仕事に出ている場合には6時なら6時にお約束して、問題なく、首尾よく話合いができれば6時から7時とやっています。

ただ、職員は八王子で、また帰るので、行き帰りだけでも相当な時間が取られる。さっき首尾よくと言ったのですが、突然、そのような約束をしていないということも言われたりする。何のために来たか分からなくなってしまうのですけれども、それでも児童相談所の職員は頑張っていて、親御さんに会うというの

が第一命題ですので、こっちに来ていただいております。今度は町田の山崎に児童相談所が来ますので、時間的なロスだけにはなくなるのかと思います。

次に、新たな学校づくり推進（学校統合等推進）で、第一期は鶴川東、鶴川西地区と便宜的に書いてありますが、鶴川東は鶴川二小と三小の合併、鶴川西は鶴川四小と鶴川三小の合併。三小は2回出てきたので、三小は西と東に分割して統合するという計画で、3校が2校になるとなっています。あとは南成瀬、南第一ですが、南第一は単独の建て替えで、南成瀬は2校が1つになることになっています。本町田は3校が1つになるという計画です。

鶴川東と鶴川西のほうは、個別の説明をしていると思いますが、鶴川西では、鶴三小を仮校舎として鶴四小を建て替える。鶴川西の児童が新校舎に移動した後、鶴川東でも、鶴三小を仮校舎として鶴二小を建て替える。鶴三小の跡地の問題については、鶴二中と真光寺中の統合校用地とする計画です。そういった活用も含めて、地域の方々の声も聞きながら進めていきたいと思っています。

児童相談所のところで言うのを忘れてしまったのですけれども、今度、里親の体験者のイベントがあります。何日だったか、忘れてしまった。今日聞いたのにもう忘れているのだよね。子どもの頃のことは覚えているのだけれども。11月に入りましたら、原町田中央通りのところにある市民フォーラムで里親を体験した方のお話し会がありますので、参加していただきたいと思っています。

児童相談所の一番のネックは一時保護所です。名前が一時保護なのですが、なかなか帰れないということで、一時ではなくて長期保護になっているケースは結構あります。本来、子どもというのは、小さい小学生がずっと一時保護所にいるわけではない。そういう育ち方はイレギュラーですから、里親さんをお願いするというので、ただ、どんどん引き受けてくれているわけではないので、そういう意味では、広報、宣伝の機会を持ちますので、ご参加いただければありがたいと思います。

次に、小・中学校給食費、第2子以降無償化についてということで、2024年4月から無償になりました。1人目ではなくて2人目以降です。年明けの2025年1月から、第1子も第2子も小中学生全員無償化になります。これは東京都の予算で、1子も、2子もなく全員ということになるとかなりのお金がかかるので、その費用の8分の7を東京都が負担し、残りの8分の1は市町村で負担をすることになりました。つまり保護者の負担はなしとするのが、年明けの3学期から開始ということになりました。ですので、3学期から全員給食の学校では銀行引き落としが、ランチボックス給食の学校では事前入金がなくなることになりました。もちろん3学期だけではなくて、2025年度も継続して無償でいくということになりました。

ただ、この辺はなかなか難しいものがあって、東京だけが無償化しているので、神奈川県知事や千葉県知事はむくれています。文句を言っています。資金が東京に集中しているからできるのではないかと千葉県知事、神奈川県知事は

住民からがんがん文句を言われているのです。住民から何でできないのだ、金がないのにできるわけないと言えないので、いやと言っているだけなので、東京都だけなのでかなり攻撃されています。全国47都道府県の全国知事会で小池さんだけ1人だけ浮いている状態で、46人から攻撃をもらっています。そういう状態です。

実は、そういうこともあって、国のほうでは数千億円単位で都税を国税化して、国税にしています。今回これをやると、もう1回ぐらいそれがあるから、多分、上乘せで東京都税を国税化しようということをやっているのではないかと思います。住民にとってはいい話だけれども、親御さんの負担の問題はなかなか一筋縄ではいかないということでもあります。

それから、中学校給食センターを整備中です。2025年1月、3学期から鶴川エリアで全員給食が開始します。11月20日に関係者に向けて内覧会をやるということです。金井スポーツ広場の北側に建設しています。ゲートボールやテニスに使っていた場所です。地域の方のご協力により、中学校給食センターになりました。ありがとうございました。3学期から鶴川エリアは全員給食になります。給食代が無償になるということで、鶴川エリアだけでなく、全市で無償化いたします。町田忠生小山エリアが来年の1学期、南エリアが来年の2学期に全員給食が開始します。

それから、教員の負担軽減のところ、給食費の公会計化、市役所のほうで集めています。これも3学期になると集めなくなってしまう。もともと、債権管理といって、給食費を未納の保護者をお願いするみたいな仕事は教員がやっていたのですが、これからその仕事もなくなるのですが、取りあえず今は市役所が未納の対策をやっています。12月までですけども。

子どもの関係は終わって、高齢者です。特別養護老人ホームですが、申込み現在状況は、申込み後1年以内に入れるのが92%、大体、毎年90%とか92%という数字で入ります。町田の場合は、特別養護老人ホームは全国から施設開設者を募集しましたので、市内に大体入れます。それも1年以内に入れるということですが、例えば金井の賛育会の第二清風園。賛育会という名前が出てこなかった、金井という名前も出てこなかったのです。あそこは法人の本部が葛飾か、あちらのほうなのです。うちの区は、大体、茨城か栃木だと言っていました。区内は圧倒的に無理です。

考えていただくと分かるのですが、特別養護老人ホームは1人部屋が多いのです。厚生労働省も1人部屋にしろということではあったのですが、実際に入居していると、多分、食事代と部屋代で月十五、六万円ぐらいかかるのですが、東京の都心の土地は、坪1000万円ではなくて1億円、平米3000万円とか、4000万円とか、平気です。当然、土地を買うことはできないし、土地が高いと地代がかかりますので、あれだけのスペースを使って十五、六万円ぐらいしか入らない事業は、都心では絶対に成り立ちません。

50階建てぐらいなら別ですが、それでは特別養護老人ホームはつくれませんので。

というわけで、みんな北関東、つまり茨城、栃木、群馬方面がメインになります。都会から田舎にということなのですが、毎月、茨城まで顔を見に行くのは大変なのです。東京の中では、西多摩、つまり青梅とかあきる野市は自分のところにあるのですが、それより東、つまり立川駅から東のところは、今の話と同じように遠いところで、三鷹とか、あっちのほうの人たちは、西多摩のほうに、青梅とかあきる野のほうの特養に行くというケースです。それで駄目なら北関東ということになるかと思います。

ですから、町田みたいに自分のところでやっているというのはあまり例はないのです。物すごくお金がかかりますから。当時で大体、1ベッド当たり2000万円です。ですから、100ベッドだと20億円、そのうち10億円は補助金を出しましたので、全国から来ています。相原のほうだと2つぐらいあって、1つは青森から来ていたり、栃木日光から来ていたりしますので、全国から来ていますので、92%が1年未満、それも市内でということになったということでございます。

続いて、香山園（鶴川駅前）の整備。来年の1月開園なのですが、1月25日になりました。25日に開園式をやります。お茶席をやって、町内会長がただ飯を出すということは言っていないので、多分、お菓子ぐらいは出るのではないかと思います。25日になりました。日程は決まりました。その後の整理ももう少しちゃんとやったほうがいいと思うのですが、名前は鶴川香山園となりました。入り口に石の柱が左右だから2本、1本かな、石に彫ってあります。そういう名前になりました。私はお灸点にしろと言っただけけれども、却下されてしまいました。私はお灸点と言わないとどこだか分からない、香山園はどこだと言っただけなのですが、早い話が村の人はお灸点なのです。村ではない新しく来た人は香山園で分かるとなっております。

次に、少し遠いですが、木曽山崎パラアリーナの整備に向けた事業を進めており、2027年度に完成します。これはパラアリーナで、パラスポーツ、障がい者スポーツの人、チーム優先で、空きがあれば健常者もどうぞというもので、都内では私が知る限りでは2つ目です。1つ目は、品川の船の科学館の隣にできています。笹川何とかさんという人がというのは俗っぽい話で、ちゃんと言えば日本財団がやっています。日本財団を知らない人は笹川さんと言っただけが分かる。そこがパラアリーナの1号です。何と東京都で2番目、2号が山崎です。場所は学校統廃合でなくなった旧忠生第六小学校を2分割して、半分はさっきの町田地区の給食センターで今整備中です。残りの半分がこのパラアリーナとなりまして、1つの学校を2つの用途に分けて整備、活用しています。新しいのは七国山小学校になるのですけれども。

（仮称）国際工芸美術館は、年明けくらいには着工になると思います。何と

か可決されて、年明けには現場に入れると思います。2027年度に開館予定です。

次に、芹ヶ谷公園の中にエレベーターをつくります。今度、11月4日に時代祭りというのがあるのですが、降りたところがちょうど国際工芸美術館のレベルなのですけれども、そこから19mぐらいの高さのエレベーターを、今設計が終わったところですので、音楽座ミュージカルのところにスタジオがあるのですが、町のレベルまで下から上がってくる。芹ヶ谷という、アリーナですけれども、上されるエレベーターを今つくっています。こちらが2026年度で、こっちが1年早いのですが、完成する予定です。

鶴川駅北口交通広場再整備事業について個人的なことを言いますと、私のいっここがマルエツのオーナーをやっているのです。その友達が売上げが減っているから何とかならないのかと来て、しようがない、何とかありませんと答えてあります。3年間、我慢してください。

結局、売上げが減るというのは、買物をした後、目の前にバス停があるのだけれども、そっちには渡れないので、ぐるっと回って、世田谷街道のほうまで行ってから駅のほうに行って、それからまたずっと線路沿いに歩いてくるので、途中で手が痛くなってしまいます。私も買物をするので、そうするとOXのほうがいいやという人が出てきてしまうので、マルエツのほうは減っているのです。ただ、補償しませんと言ってしまいましたから、頑張ってくださいとしか言いようがないですが、相当な不便を私自身も感じています。電車に乗り遅れそうなのです。マルエツの前で降ろしてもらった方がいいが、芝溝街道まで行かずずっとやっているうちに電車が行ってしまいそうで、今までより三、四分は余計に時間を見ないと電車に乗り遅れるようになりました。

先ほど話がありました金井のほうから来て駅に入る右折は、全部のバスがあるそこから入るので、バスはきゅっと曲がれないのです。バスが曲がり始めると、とてもではないですけれども、右折等は簡単にできません。バスが行こうとすると赤になってしまいます。金井のほうから来た人は、実は右折が結構大変なのです。だから、長くなってしまいます。左折のバスだって、結構曲がるのに時間がかかるのです。ただ、私も広袴からバスで行ってありがたいのは、バスがしっかり曲がれるようになったのです。前はなかなか曲がれなかったので、バスがスムーズに曲がれるのはよかったです。残念ながら金井から来る人は大変になってしまったという現実があります。2024年度から2027年度までですから3年ちょっとかかりますので、大変かと思います。

最後に、熱回収施設です。2022年1月、2年半前にできましたが、1年4か月後に全市プラスチック分別が始まりますので、町内会の皆さんには、大変ですが、啓発をよろしくお願いします。2025年度にやらないと、2026年度にいきなり始まって、いろいろなものが混ざってしまうといけなないので、分別してくださいということで、事前に住民の方をお願いしなければいけ

ないので。現在のところ、プラスチック製品は回収しません。つまり、バケツが壊れたからごみに出そうと言っても、プラスチックで回収できないのです。あれはプラスチック製品で容器とか包装しているプラスチックではないので、そのものだから駄目なのです。やっているところもあるのです。だから、早くやらなければいけないとは思いますが、1年4か月後は容器包装のプラスチックだけです。ということで、それも含めてよろしくお願いします。

《質疑》

地区連合会長

今、火事を出して小山田の清掃工場のあの部分が止まっていますよね。あれはいつ頃再稼働になる見込みなのですか。分からないですか。要は、電池が爆発して火事になって、せっかく清掃工場をつくったのだけれども、今のところ清掃工場が動いている期間より修理している期間のほうが長いのです。今も清掃工場の一部が機能していません。

町田市長

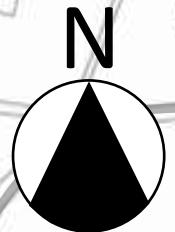
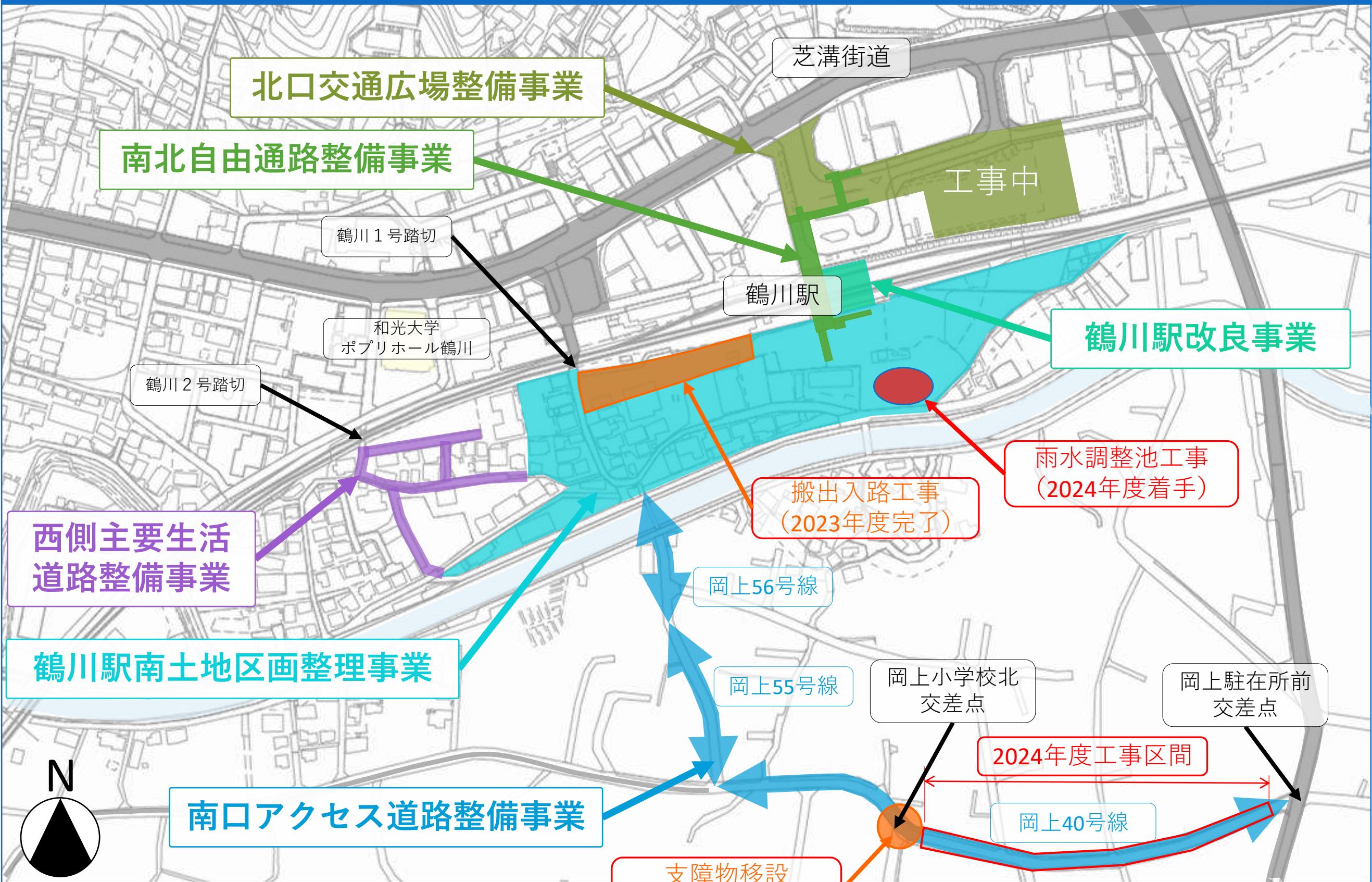
あと何か月でもないのですけれども、実は多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場も火事になってしましまして、そっちも今、一部止まっているという状況で、原因は多摩ニュータウン環境組合多摩清掃工場は分からない。うちはまだ分かっています。リチウムイオン電池は衝撃が当たると火が出るのです。ですから、今、皆さんに分別をお願いしていますが、火事になったときは分別していなかったのもので、それで火事になってしまったということです。ただ、まだまだ清掃車の中で火事が起こっています。

市民部市民協働推進担当部長

本日は環境資源部長がいないため明確なお答えというのは難しいです。すみません。

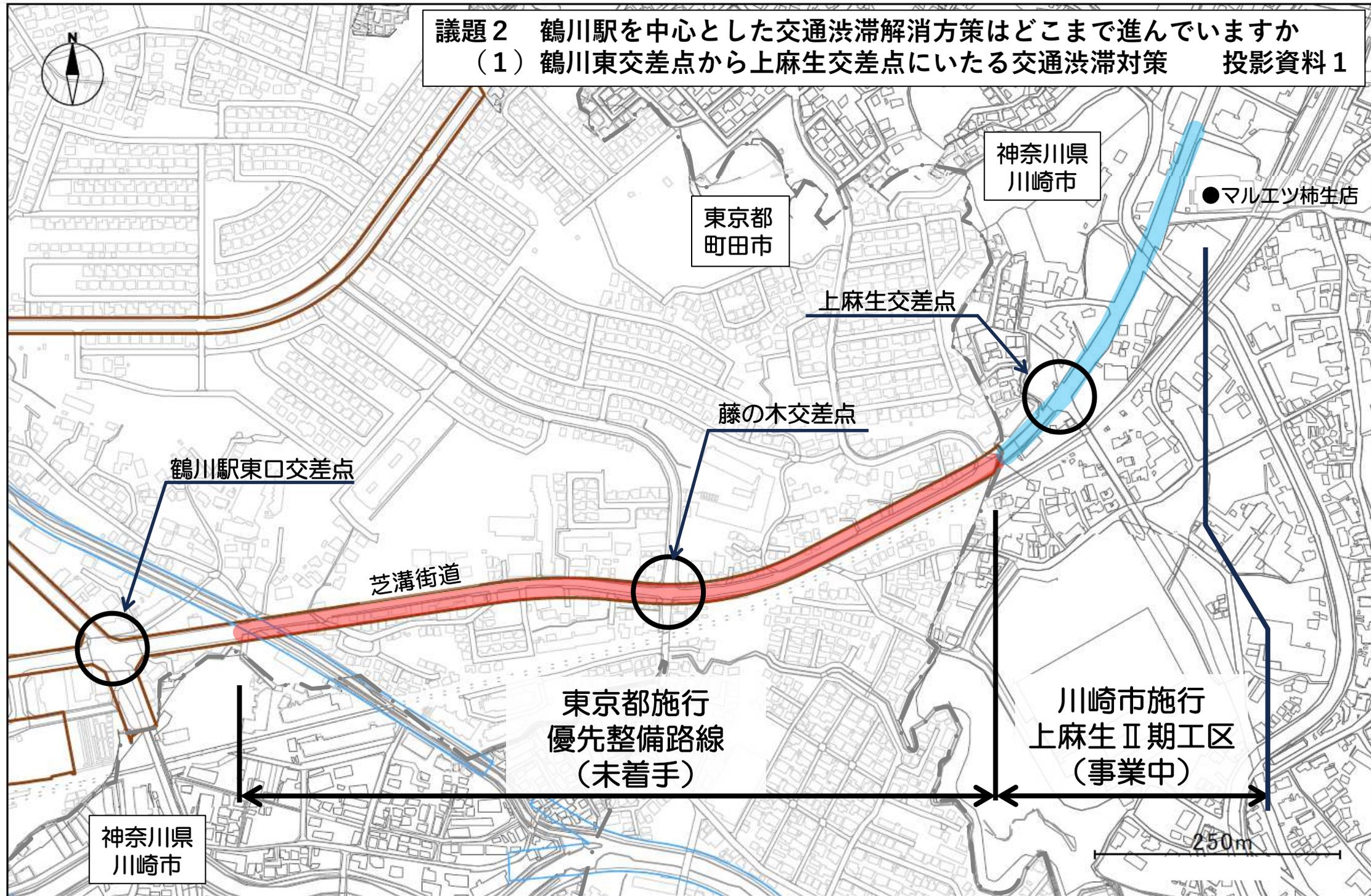
○閉会の挨拶（鶴川地区町内会・自治会連合会副会長）

位置図



※この位置図は事業の概ねの範囲を示したものです。

議題2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいますか
(1) 鶴川東交差点から上麻生交差点にいたる交通渋滞対策 投影資料1



議題2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいますか
(2) 金井入り口交差点の渋滞解消対策
投影資料2



東京都施行
優先整備路線
(未着手)



金井入り口交差点

鶴川駅東口交差点

鶴川街道

芝溝街道

鶴川街道

真光寺川

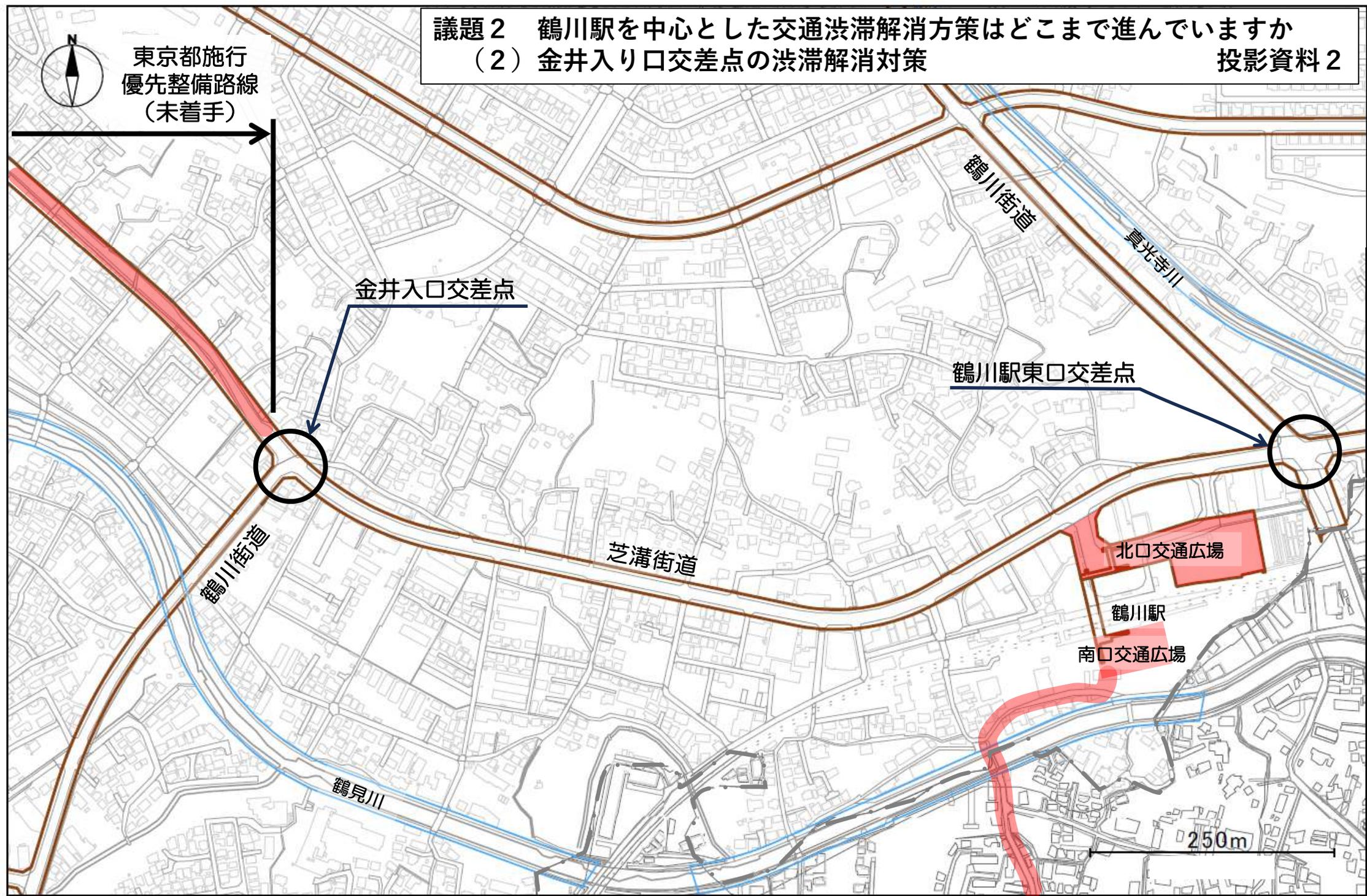
鶴見川

北口交通広場

鶴川駅

南口交通広場

250m





芝溝倉道

鶴見川

鎌倉街道

ガソリンスタンド●

東京都施行
薬師池Ⅱ期
(事業中)

鎌倉街道

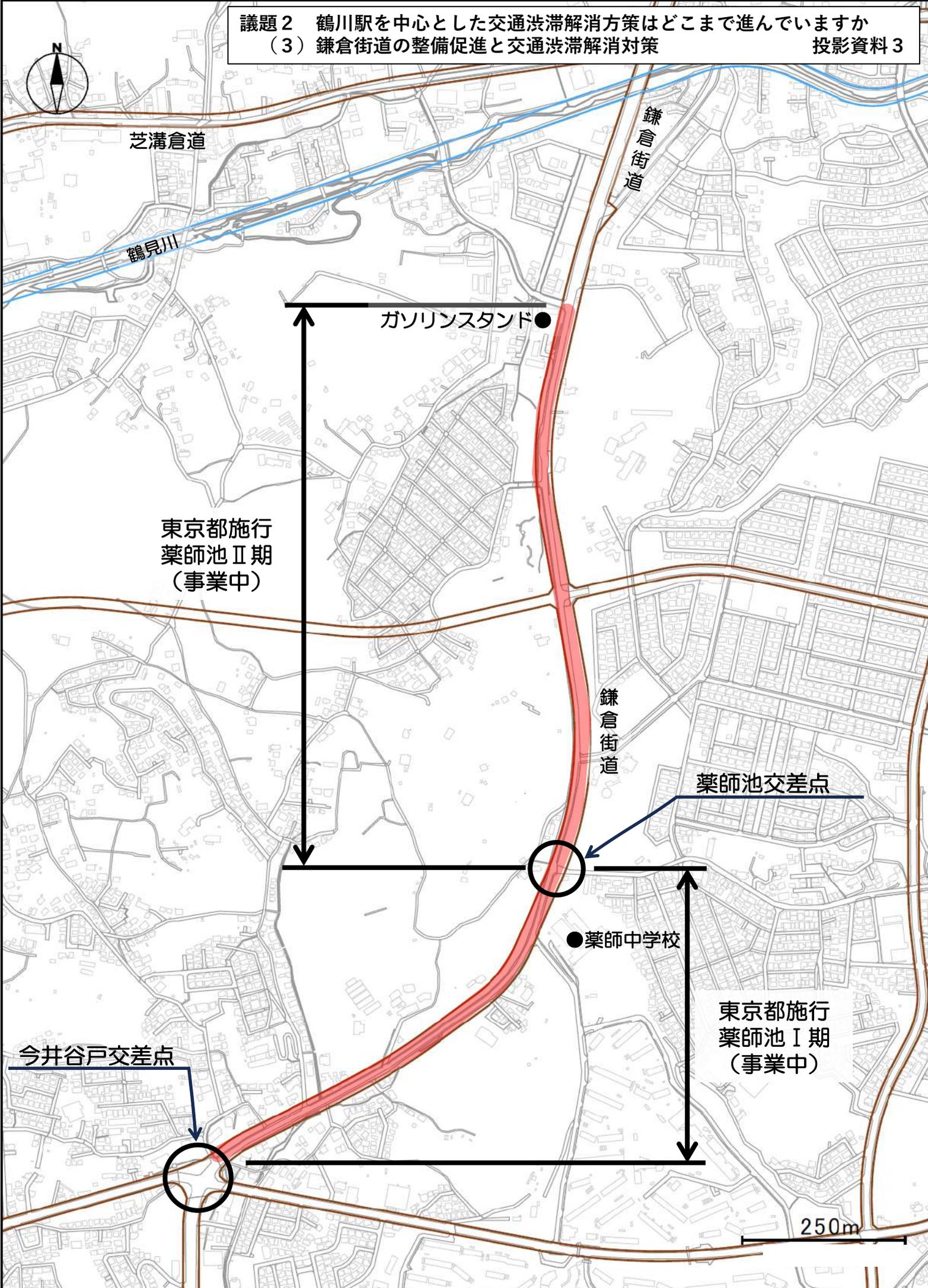
薬師池交差点

●薬師中学校

東京都施行
薬師池Ⅰ期
(事業中)

今井谷戸交差点

250m



議題2 鶴川駅を中心とした交通渋滞解消方策はどこまで進んでいますか
(4) 岡上駐在所前の渋滞解消対策

投影資料4



芝溝街道

北口交通広場

南口交通広場

東京都
町田市

神奈川県
川崎市

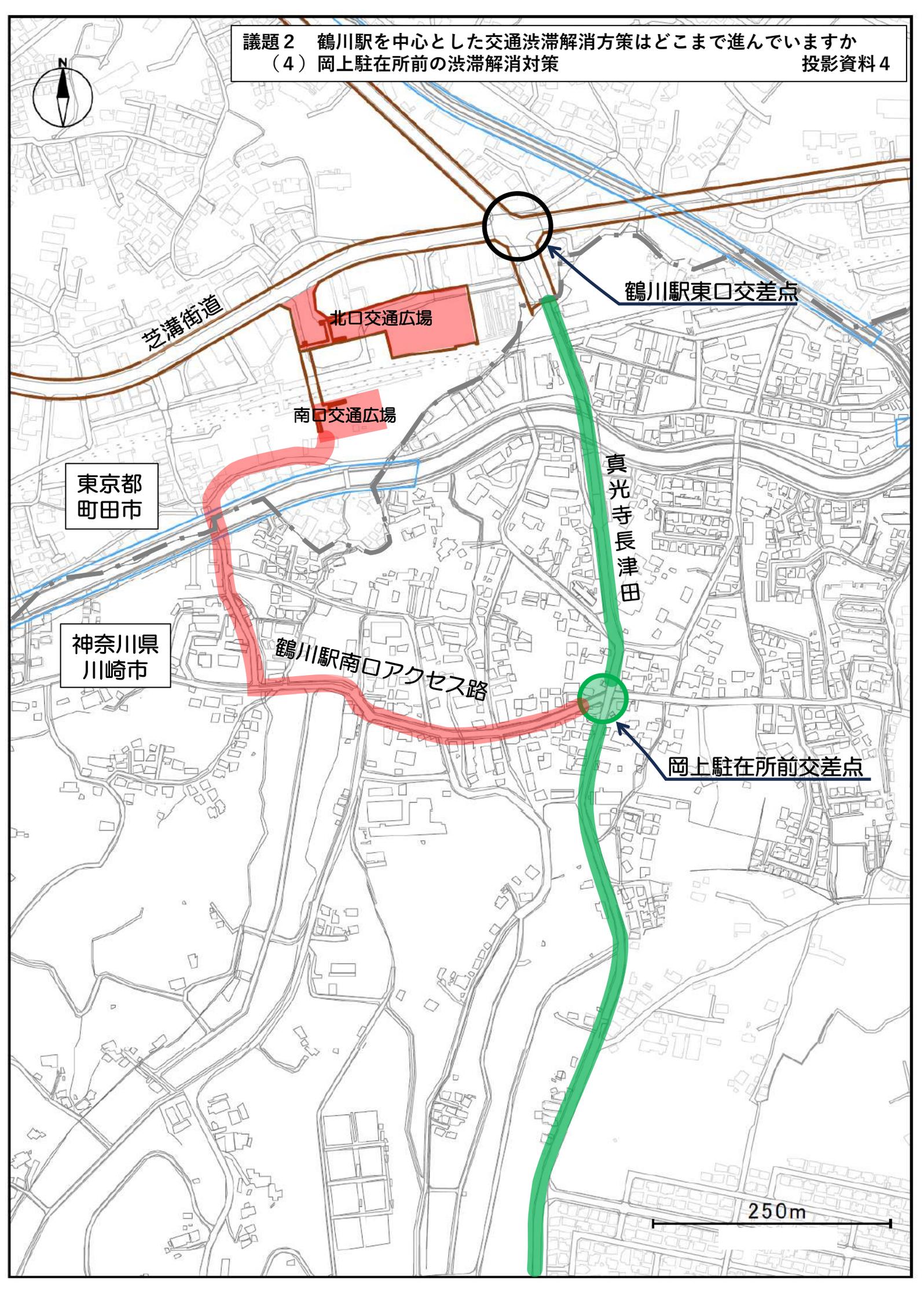
鶴川駅南口アクセス路

真光寺長津田

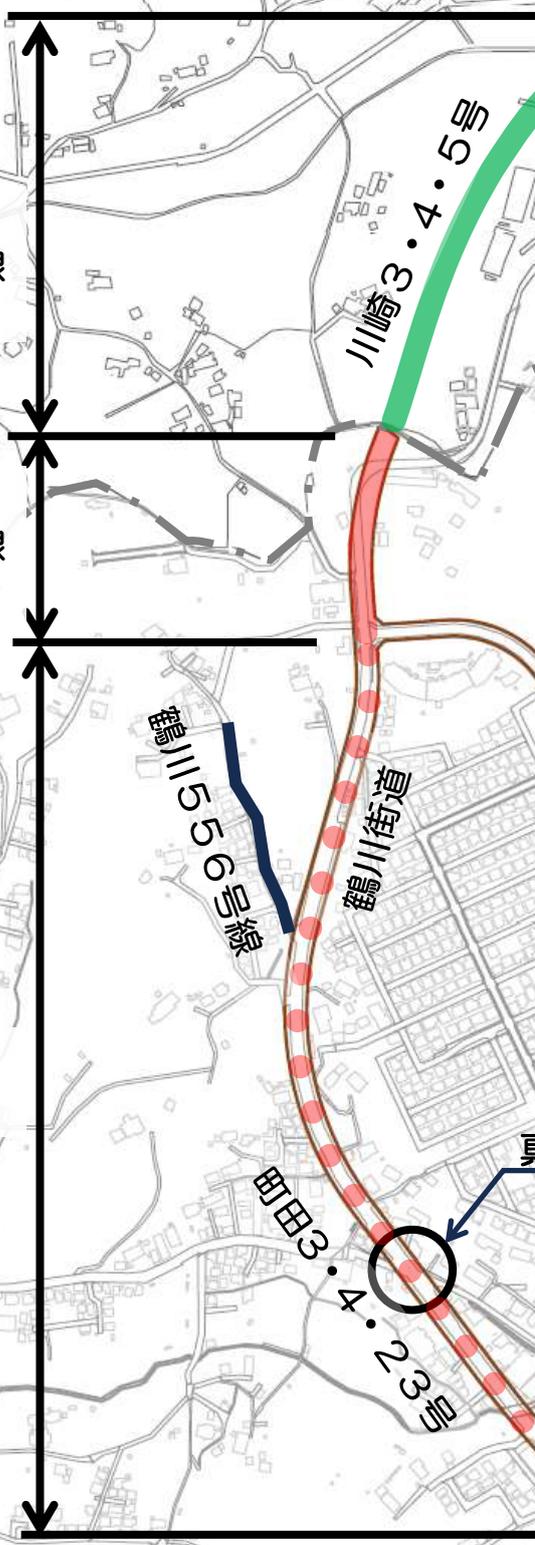
鶴川駅東口交差点

岡上駐在所前交差点

250m



議題3 都市計画道路の整備促進の働きかけ
(1) 真光寺から黒川に抜ける都市計画道路（鶴川街道）の整備促進の働きかけ
投影資料5



●セレスモス麻生店

川崎3・4・5号

鶴川556号線

鶴川街道

神奈川県
川崎市

東京都
町田市

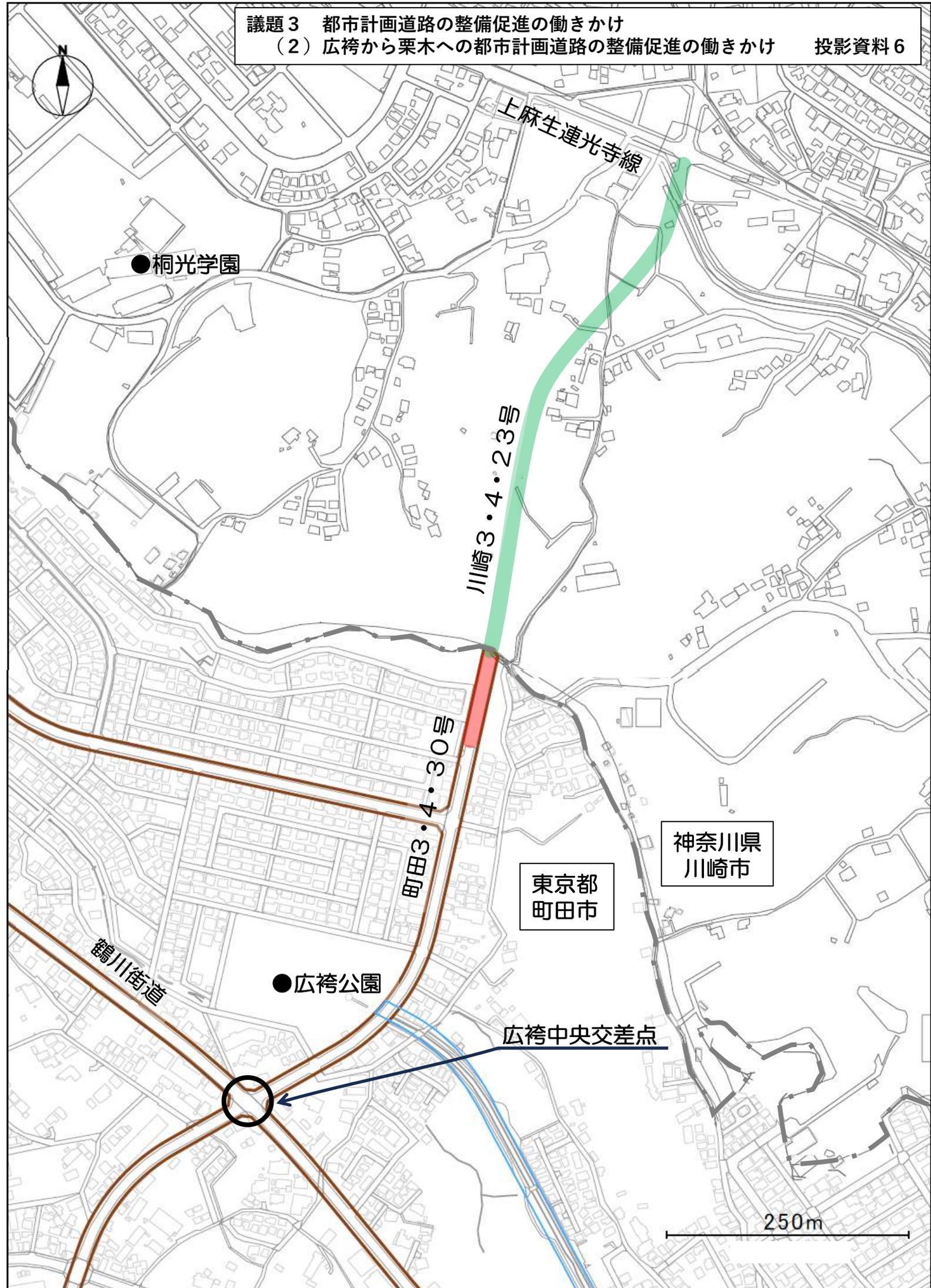
東京都施行
(事業中)

真光寺交差点

町田3・4・2・3号

真光寺十字路交差点

250m



議題3 都市計画道路の整備促進の働きかけ
(3) 鶴川4丁目交差点から大蔵井の花交差点(旧鶴川街道)の整備促進と
渋滞解消対策 投影資料7

